

じゅえきしゃふたんきん
下水道事業受益者負担金制度

目 次

1 受益者負担金について	…P2
2 負担金をご負担いただく土地	…P2
3 負担金をご負担いただく人(受益者)について	…P3
4 負担金の額について	…P4
5 負担金の納付方法について	…P4
6 前納報奨金について	…P6
7 受益者の申告について	…P7
8 支払の猶予について	…P7
9 減免について	…P8
10 徴収猶予、減免の手続きについて	…P9
11 徴収猶予を受けた土地について	…P9
12 土地の所有者が変わった場合	…P9
13 納付場所	…P10



下水道は SDGs のゴールへつながっています

受益者負担金は、
都市計画法第75条及び相模原都市計画下水道事業受益者
負担に関する条例に基づき、ご負担いただくものです

1 受益者負担金について

公共下水道が整備されると、生活環境がよくなり、快適で便利な暮らしになります。

また、公共下水道は、誰でも利用できる道路や公園などの一般的な公共施設と異なり、利用できるのは施設が整備された区域内の人に限られます。

そこで、公共下水道が整備されることにより、衛生的な環境になるなどの利益を受ける方々に、事業費の一部を負担していただくのが、「下水道事業受益者負担金制度」です。

相模原市では下水道事業受益者負担金(以下「負担金」といいます。)を公共下水道整備費用の貴重な財源として事業費の一部に充てて、整備を進めております。

2 負担金をご負担いただく土地

負担金は、公共下水道を整備する区域内的の住宅や工場、商店、田、畑、神社、寺院、病院、官公庁、学校等の土地すべてを対象にご負担いただきます。

ご負担いただく時期は、原則として公共下水道の整備が行われる年度、又は整備が完了した翌年度です。

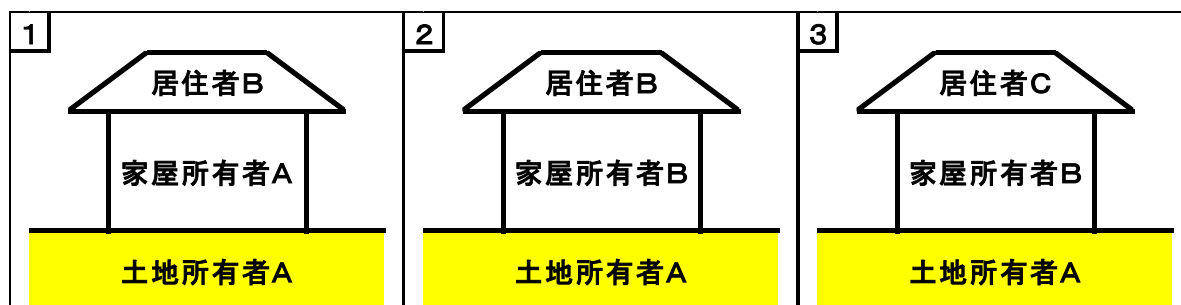
ご負担いただくのは、一度限りで、同じ土地に重複してご負担いただくことはありません。

3 負担金をご負担いただく人(受益者)について

負担金は、公共下水道を整備する区域内の土地の所有者又は権利者(地上権者、質権者、使用借主、賃借人)に納めていただきます。

なお、権利者がいる土地をお持ちの方は、お互いに相談のうえ、どなたがご負担するかをお決めください。

【土地所有者と権利者の例】



4 負担金の額について

負担金の額は、公共下水道を整備する区域内の土地の面積に単位負担金額を乗じて得た金額となります。

$$\text{単位負担金額} = 1\text{平方メートルあたり}270\text{円} ※$$

※ 旧津久井4町での単位負担金額は、公共下水道を整備した時期により異なる場合があります

【負担金の計算例】 165.28 m²(50 坪)の土地の場合

$$\begin{array}{l} \text{(単位負担金額)} \quad \text{(土地の面積)} \\ 270 \text{円/m}^2 \quad \times \quad 165.28 \text{ m}^2 \quad = \quad 44,625\text{円} \end{array}$$

負担金額は、44,600円となります。(100円未満切り捨て)

5 負担金の納付方法について

負担金額は、3年12期(1年4回)に分けて納めていただきます。

* 同じ土地について、一度限りのご負担になります

【お支払例】 前項の計算例で算出した 44,600 円を 12 期に分けて納付する場合(分割納付)の納期ごとの金額

$$\begin{array}{l} \text{(負担金額)} \quad \text{(回数)} \\ 44,600 \text{円} \div 12 \text{期} = 3,716.66\cdots\text{円} \end{array}$$

分割した各納期当たりの金額に100円未満の端数がある場合はその端数を切り捨てます

前のページで算出した3,716.66・・・円の100円未満を切り捨てた金額3,700円が、第2～12期の金額になります

$$\underline{\text{(第2～12期) 各3,700円} \times 11\text{期分} = 40,700\text{円}}$$

第1期の金額は、負担金額44,600円から第2～12期の合計額40,700円を差し引いた金額となります

$$\begin{array}{l} \text{(負担金額)} \quad \text{(2～12期合計)} \\ 44,600\text{円} - 40,700\text{円} = \underline{\text{(第1期)3,900円}} \end{array}$$

納期ごとの金額をまとめると以下のようになります

1年目		2年目		3年目		納付期間
納期	金額	納期	金額	納期	金額	
第1期	3,900円	第5期	3,700円	第9期	3,700円	7月1日～ 7月31日
第2期	3,700円	第6期	3,700円	第10期	3,700円	9月1日～ 9月30日
第3期	3,700円	第7期	3,700円	第11期	3,700円	11月1日～ 11月30日
第4期	3,700円	第8期	3,700円	第12期	3,700円	翌年2月1日 ～2月末日

希望により一括納付することもできます。

年度の最初の納期に一括して納めていただく場合には、次項の前納報奨金が交付されます。

6 前納報奨金について

負担金を各年度の最初の納期に、1年分、2年分又は3年分まとめて納めていただきますと、次の表の区分に応じて前納報奨金が交付されます。

実際にお支払いいただく金額は、負担金額から前納報奨金額を差し引いた額になります。

(前納報奨金の交付率)

納付区分	1年分一括	2年分一括	3年分一括
報奨金交付率 (前納額に対する割合)	前納した 3期分の 合計額の 4%	前納した 7期分の 合計額の 8%	前納した 11期分の 合計額の 15%

【3年分一括のお支払例】 4ページの計算例で算出した負担金44,600円を、3年分一括(第1期分の納付時に第2期～第12期分も合わせて)納付した場合

① 納期前(第2～12期分)に納付される金額を算出します

$$\begin{array}{l} \text{(2～12期)} \quad \text{(納期前の期数)} \quad \text{(納期前納付金額)} \\ \text{各 } 3,700 \text{円} \times 11 \text{期} = 40,700 \text{円} \end{array}$$

② 報奨金を算出します

$$\begin{array}{l} \text{(納期前納付金額)} \quad \text{(報奨金交付率)} \quad \text{(前納報奨金額)} \\ 40,700 \text{円} \times 15\% = 6,105 \text{円} \\ \rightarrow 6,100 \text{円} ※ \end{array}$$

※ 100円以上、10円単位で交付(10円未満切り捨て)

- ③ 実際にお支払いをいただく金額は次のようになります
- | | | |
|----------|-----------|-------------------|
| (負担金額) | (前納報奨金額) | (お支払金額) |
| 44,600 円 | - 6,100 円 | = <u>38,500 円</u> |

※ 同様に2年分一括(8%)又は1年分一括(4%)の方法で納付する場合の前納報奨金は、それぞれ 2,070 円、440 円となります。

7 受益者の申告について

公共下水道の整備が行われる年度、又は整備が完了した翌年度の4月1日を基準日として、公共下水道を整備する区域内の土地の所有者の方へ受益者申告書をお送りします。

受益者申告書に記載されている土地の所在地番、地目、地積等をご確認いただき、受益者や納付方法(分割又は一括)を申告していただきます。

※ 申告書の提出がない場合は、登記簿の土地所有者が受益者となります。

ゆうよ

8 支払の猶予について

次のページに該当する土地については、申請により一定の期間、受益者負担金の支払いを先延ばし(徴収猶予)することができます。

※【 】内は、徴収猶予の期間や条件など

- (1)現に耕作の用に供されている土地(土地の状況により宅地と認められるものを除く)【耕作の用に供されなくなるまで】
- (2)低地、急傾斜地、無道路地等のため、宅地として使用することが困難な土地【宅地として使用し、又は使用できる状況にあると認められるまで】
- (3)相模原市生物多様性に配慮した自然との共生に関する条例の規定により保存樹林として指定されている樹林の存する土地【指定が解除されるまで】
- (4)1住居あたりの宅地面積が1,000㎡を超えることとなる土地で、1,000㎡を超える部分【3年以内】
- (5)災害等により負担金を納付することが困難であると認められる受益者の土地【3年以内】
- (6)その他市長がその状況により特に徴収猶予の必要があると認める土地【3年以内】

げんめん

9 減免について

次に該当する土地等については、申請により、一定の率で負担金を減免することができます。

- (1)学校、社会福祉施設、神社、寺、教会に係る土地(住居に使用する建物の敷地を除く)
- (2)墓地、自治会集会所、消防団の消防用施設、指定文化財に係る土地、特別高圧架空電線下で地役権が設定されている土地
- (3)生活保護法に基づく生活扶助を受けている方が受益者となっている土地

(4) 私設下水道組合区域の土地や、下水道事業のため下水道施設（既設の管、汚水ます等）を市に提供した方が受益者となっている土地

(5) 公衆の用に供されている私道路敷

10 徴収猶予、減免の手続きについて

徴収猶予又は減免の対象となる土地を所有されている方は、受益者申告書と併せて徴収猶予申請書又は減免申請書を提出してください。

11 徴収猶予を受けた土地について

徴収猶予の決定を受けた土地は、年1回その土地の状況について、現況届を提出していただきます。また、徴収猶予の理由がなくなったときは、必ず徴収猶予理由消滅届を提出してください。

（徴収猶予期間が3年以内と決定を受けた土地については、3年経過時に徴収猶予が取り消されます。）

徴収猶予の取消手続きの後、猶予していた負担金を納めていただくこととなります。

12 土地の所有者が変わった場合

基準日である4月1日以降、売買等により土地所有者等に変更があり、新所有者等の承諾を得た場合には、負担金の納付を引き継ぐことができます。

新所有者等を新受益者として、受益者等変更届を提出していただきます。提出された以降に納期が到来する負担金については、新受益者が納めていただくことになります。

- ※ 徴収猶予を受けた土地の所有者が変わった場合も同様の手続きが必要です。
- ※ 納期を過ぎた負担金は、受益者変更ができません。
- ※ 実際に土地の売買等により登記がされても、受益者等変更届の提出がない場合は、そのまま旧所有者に負担金を納めていただくことになります。

13 納付場所

横浜銀行	平塚信用金庫
りそな銀行	西武信用金庫
埼玉りそな銀行	城南信用金庫
きらぼし銀行	多摩信用金庫
山梨中央銀行	山梨信用金庫
静岡銀行	相愛信用組合
東日本銀行	中央労働金庫
神奈川銀行	相模原市農業協同組合
静岡中央銀行	神奈川つくい農業協同組合
	ゆうちょ銀行

※口座振替について

負担金のお支払いは口座振替を利用することができます。

分割納付をされる方は、お納め忘れのない口座振替を是非ご利用ください。

お申込みは、前のページの金融機関に納入通知書、預貯金通帳、印鑑をお持ちになって手続きをしてください。

なお、恐れ入りますが、一括納付をされる方は、口座振替をご利用いただけませんのでご了承ください。



潤水都市 さがみはら

(お問合せ先) 相模原市 都市建設局 土木部 下水道料金課
住所 相模原市中央区中央2丁目11番15号
電話 042(769)8268 FAX 042(754)1068

令和5年4月発行